

パストス週報

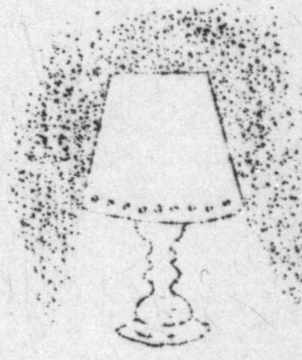
第九十七号
十二月十七日
発行所
パストス自治会
C.P. 1-1-2

購読料
年六〇〇ルセ
外部七〇〇ルセ
廣告部 港巻 作一
編輯部 港巻 高田商 庄内
印刷所 パストス週報社
C.P. 1-1-2

ダンス是非か非か? (二)

仙人掌有志座談會

司會 只今南天子さんから文書が来て意見を述べ
て来られたので朗読いたします
NA. 私は本日所用の為め會を中座しましたが座
談會の進行に關係なく少く意見を述べさせて頂
きます。私自身にはダンスをやったこともなく又今や
らうとも思いませんが、此の国に在ってダンスとい
うのが悪いとか言つて見たところ始まらないと思
います。伯人の中にだつてダンスを嫌ふ人も居る
から自分がいやらせたりそれに近かなければい
いのです。しかし乍らこれが社会的に及ぼす風紀
とか道徳上の問題に關するものはやういふので
せう。あるとすれば、俺はきらいだからといふ理
由で觸れなければいけません。自分たち子女の行
動に對する責任を監督する義務はあります。之を
監督する義務はあります。品な社交ダンスを適當
な制度とか設備のもとに於てなら、時々、やつ
ても然るべしと考へて居ります。若い男女、カ
カードは別ですが、彼らが深更に至る迄踊れば
監督者なしに夜更に放置して置くことは親なり
保護者なりの責任であつて子女の親たちが自
衛手段として各自が執るべき責任であります。自
分の娘を親自身が放任しておいて、あとでか
れこれ言ふのは間違つて居ると思ひます。出來
ることになり、親の立場にある人達が子女の爲
に最も安全であると思はれる、ポイントと指導
することが望ましいと考へます。少く抽象論です
が私の考へを述べて見ました。
司會 大体今迄の皆さんの意見ではダンスは
悪い遊びではないが、最も安全な圍圍機(域)の
中でといふ希望に傾いて居るようです。さほど
のようには、その目的に達せられぬかといふこと
即ち実行論になります。どう考へて居りますか。
P 僕は、それとここできめることは出来な
と思ふ。僕等も無論公はなけれはならんが、こ
んを動機はいいです。現在ダンスをやつて
居る人々、カカード組の意見、ソルト
組の意見、それから娘たちの意見と
見ると、それと、それと、聞いて見ると、彼
らが別々に話して居る、それから各部の代
表者が寄つて自分の希望をのべる、といふ
順序です。僕はこれなら收獲があると思ふ。
改革すべきことがあれば、その方法を
法にやらなければいけません。
(以下次号)



御通知

今回大修理完了シタルニ付
晝間電力使用者、新規
申込ヲ受付ケマス
尚夜間キ后七時ヨリ、動力使用ハ
絶対ニ御断リ申シマス
必ズ御便ナキ様願上ケマス
昭和二十六年十二月十日

パストス発電所

FAZENDAS
CASAS DE NAMBUCANAS
FILIAES EM TODO O BRASIL
Rastos



一年の奉仕ごまひヤクリスマス
(サンタクロース翁)

今年もあますところ僅か二週間
当店もサードス仕舞ひに
うんと勉強いたします、どうぞ
カーサス
ヘルナンブカーナスへ

御礼廣告

去る十二月十三日執行された幼稚園修業式の園児奨学の為めのノレミスの寄附に際しましては皆様より多大なる御援助を頂戴しまして厚く御礼を申し上げます
世話人一同

- 一、商品五十九ルビロ 重道商店 一金二十針也 西川藥局 一金拾針也 大家吳服店
 - 一、商品三十九ルビロ バハルホンボ 一金二十針也 バル本田 一金二十針也 古田正夫
 - 一、商品三十九ルビロ バカシキング 一金五十針也 植民会社 一金十針也 古沢市次
 - 一、鉛筆一ノワカ 太郎田商店 一金二十針也 バル中島 一金二十針也 谷崎商店
 - 一、商品三十九ルビロ 中村パール 一金五十針也 田中 穰 一金十針也 高橋洋版店
 - 一、ラピス 四カス 前山商店 一金十針也 早川敬店 一金十針也 前田吳服店
 - 一、ラピス 三カス 木村商店 一金十針也 板垣藥局 一金五針也 森谷商店
 - 一、ラピス 一カス 池内商店 一金二十針也 小茂田吳服店 一金五針也 古川商店
 - 一、ラピス 一カス 上島商店 一金十針也 パール連甲 一金五針也 水口パール
 - 一、ラピス 一カス 植木商店 一金三十針也 別府盛隆 一金二十針也 水野シネマ社
 - 一、わう(一ノ)カス 一、商品 一、商店品 藤原金物店 一、ラピス一打 赤橋商店
- (以上、敬称異、順序不同)

文豪谷崎潤一郎の大傑作

さごめ雪の映画化

味(は)味(は)ほと 香(り)高(き)く 藝術品

晩春、帰郷、宗方姉妹、等を遠かに遠かに
名篇です、恐らく文藝映画の最峰

細雪

本日映画の最高峰
日興行會社提供

配役

長崎鶴子 花井らん子 辰根 河志井寛
中崎幸子 といきゆき子 貞三助 河津清三郎
次師雪子 山根とし子 奥畑 田中泰男
二いえ妙子 高峯秀子 坂倉 田所 潤

前後篇同時に上映堂々三時間餘

於シネパネイランテス

来る十二月二十一日、二十二日 夜八時より

暁シネマ社

水野梅吉

御願ひ

前号より載せ始めた「カンス是か非か」は意外に波紋がひろがった相でありまして、ヒンピンと投票が参ります、中には尤もと思はれるものがあります、匿名の為め掲載いたしません、私共は責任を重く負うが故に所論は本名で発言したいと考へて居ります、一冊や二回およみにわたって批判してはいたしては困ります、どうぞ、音か何ぞおぼんとしておろかと思はれ上でヒストルをぶちこんで下さい (編輯子)

かんぱん

おれほど沢山でも

多いほどけっこうです

おしく内持込み下さい

最高の値段で

いたゞきます

バストス名産

マッソッパ

ひめゆりそめん

製造所

池田ホテル

池田正雄

談

対バストスむかし噺し (五)

(よみおの八月号より赤音紀南子)

吾々は正義人道の爲めに戦ったんだ、移住組合との約束は何一つ現地では果されて居らん、馬鹿々々しく事情が違ふから、それを攻撃するんであると労働争議の辯士のように腕をまくって大道演説もやったが、事の善悪は別として、事務所のことはいへばシンシヨールとしか返事の出来ない、いつくばりの腰抜けに俺たちの爪の垢でも煎じて飲ませるんだと言ったような氣概はたしかにあったね、入植四年目の終り頃であったが、勇ましいことだった。それから後モマシム、エンボラは珍らしくはなかつたが、この裏組が大部分で慣れぬと下落した話ばかりだ、事務所の側も実に根氣強く、めったな事では怒らぬ、あの手、この手を用いてなる可く退植させない様に努めてゐた。(後年霜出氏は事務所と和解して再びバストスに戻り百十度の轉換振りをして自治の爲めに家事を顧みず盡力である、現自派の副會長その人、罪七士の氣持も起つたであらうか)

○吉永 凶弾に斃れる

紀南子、それから吉永事件といふのがあった相です、その話をあらまし頼みます、

赤音、吉永といふのは畑中さんゴロエス時代からの一軒分、バストス用招に當つて呼びよせたんだ、三十歳位の白面の青年だが精悍の氣漲りといふタイで葡萄詰もうまかつた、山代族を駆使する天才見だった、クワター駅からバストス迄六キロの大樹海をぶつ通して道路を作りバストスの原林に最初の家を建てた男だ、市街地の構想が出来上つて居る頃、賣店が出来ると同時に旅館を開き、自ら山代りて請負つて随分大仕事をやつた、よく儲けよく散らす親分肌だった、拳銃の名人で例のマッチの的うちを山中で荒く北共に突漢して見せる、人だ収獲じつといふが裏取戦術が得意だった、そのピストルの名人があつた、やうやく水でしめた、その頃の山代りには凄く奴が居る前腹部に二丁、臀部に二丁、ピストルの此物見たようなも珍らしくなかつた、それが警察の命令でピストル所持まかりならんという傳達を吉永がやり、マラの底迄検査をやつて取り上げたりしたのでカマラと連の怒みを買つたのが直接の原因だったらしい、吉永をやつつけろの事が彼らの間に傳はつてあるをうすく知つていながら豪氣の吉永は、ある夜湯舟にステッキ一本で彼らの溜り場のホテコへ出かけた、一言二言云ひ合つたかと思ふ

とすい喧嘩になつたがステッキで相手の拳銃を叩き落す時スエキが折れてしまった。その隙に一發胸部へくらつたが氣丈な吉永は悠々家へ帰りかき二十米歩いた所の收容所の一室に入つて休ませてもらつたと言いつつ、かくりとつてしまつた。首貫銃創といふ奴で後日解剖の時胸部から探り出された、やつた連中は凶弾を、まきらす爲めか、即ちの餘りか、バグと夜空を揺るサンジョンの花火のよう

有望なるシツ子

- 一 場所 フロクレンソ区 イアフリ所へ二キロ、バストス所へ七キロ
 - 一 面積 十八アルケル、内バスト十三アルケル、果樹園 ニアルケル、年三十ツト以上の果物つき産す
 - 一 設備 住宅一棟、倉庫三棟、外に完備せる 豚舎、ミンケワン付、
 - 一 家畜 フード、乳牛、犢牛、種牛、羊及諸道具一切
 - 一 ホルテイラ、フェシャリがよて譲り度し、但し御希望によれば、土地だけでもよし
- 委細は御面談の上
フロクレンソ区 四十三

佐野万太郎

學生 塾

責任者 齊藤 太郎

主として聖市の中學、商業、工業、女子職業学校への希望者の御世話と申す御相

新学期の轉入學について御考への方は御遠慮なく御相談下さい。

Rua Guiratinga 56 1º Sec. Vila Mariana São Paulo

御礼

此の度は皆様の御手厚き御同情によりまして立派な墓石を御建て下され難有く御礼申上げます。七夫連作も草場の際よりごんごんに居ることで御座います。その上、孫達の育英資金として武格コトスと御贈與下され誠に御礼の言葉も御座います。何程の功績もないのに斯く迄の御配慮御辞退申す可きでは御座います。皆様の御芳志に逆くも如何と存じ頂戴致します。畧儀下り紙上を以て御礼申述べます。

昭和六年十二月十日

脇山 静 枝
俊 丈

各位

豫備兵の點呼

市役所 兵事課の告示

本年十月五日附内閣官令九六一七九に基きバストス兵事課より通告す。
一九二九年一月三〇年生れにて一九二九年三月三十一日迄の期間に予備兵は来る十二月十六日より廿一日迄の期間に兵事課に出頭し各自軍隊手帖に捺印を受らし。本命令は第六次徴兵部長官の發令にて前記期間中に出現不可能なる者は一九二九年一月十五日迄に其旨地方権官に申告するを要す。右不履行者は軍規により所罰せらるることあるべし。注意— 日よの方は注意—

ガルトホ校 卒業式

バストスガルトホ校にては来る十二月十三日夜九時より産業会館に於て卒業証書授与式を挙ぐ。式後生徒の余興あり大賑ひであつた。

ジナジオ、サンジヨ也卒業式

バストスサンジヨ也中学校本年度卒業は十二月十四日、シホワ館で夜九時を執行された。卒業生左の通り十八名

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| アトニオ 味村 | ルジネッタアリマ | 伊藤 正 野 |
| 山本 崇 子 | セルジオ 高橋 | ベアトリス 水 野 |
| 大野 五 郎 | ネルソン 内馬場 | レニニ 植 浦 |
| ワリア 井 上 | オネルビ カルネバ | ニノ 誠 也 |
| ジヨセ 河 戸 | シメオン 菅 井 | 湯原 庄 音 |
| 藤 木 三 | 青木 隆 丈 | バウロ 高 橋 |

(前頁よりつづ) そのうち流言が傳はり彼等は幸勝を襲撃する。畑中さんがやられたと大騒ぎになり附近の邦人は非常招集で武装した。なに武装といたところまで烏合の衆でカラビナ三挺、獵銃五挺、拳銃十挺、銃のない連中はフックカにフオイセを持って来た。うづな、向ふが撃てまう。あやいかん」と軍曹中島盛隆は目の色をかへて判別した。支配人宅へ行って見ると畑中さんが居ない。さては捕虜になつたかと心配した。畑中さんは事態急と見るや肩ごかくして山傳ハにクワターに駆けつけ事件の翌日警察共をつれて凱旋した。犯人はつかまつたが後日諺では大した刑罰にもならず釈放された相だ。それ迄二晝夜自警団は格闘支配人の指揮で事務所と支配人宅を護り、事なきを得た。流言が大袋袋で自警団も武者ぶるひきした。が泰山鳴動吉永一人の犠牲者の血祭で山代校は他意はなかつたようであつた。氣の毒に吉永は大死であつた。(次号へつづく)

○異人街の天理教會前振分
石橋と一子
○鐘うって客呼が非番馴牛士
山本 和 枝
(評) ニのともエキカサツクな回りのする玲らふ句をあり婦人の作品として異色 (木音)

アラリアセ

市またせ致しおした
皆様の
製材所は
じやんくご仕事を
はじめました
建築材料
養鷄茶心需材料
ごしく作註文
御利用下さい
場所 元のセラリア跡

バストス製材所